

## I. 平成23年度フォローアップ結果のポイント

### ○計画期間;平成21年12月～平成26年3月(4年3月)

#### 1. 概況

本市中心市街地の活性化は、認定後新たに2事業(国際フェリー定期航路支援事業、宿泊施設新規建設及び改修事業)を追加し、にぎわいの回復に向けた取り組みを積極的に進めている。認定基本計画の掲載の69事業(再掲含む)の進捗状況は、事業完了が5事業(下関地区電線共同溝事業、下関港港湾緑地整備事業、唐戸旅客ターミナル整備事業、志士の杜整備事業、第一別館保存事業)、実施中が64事業となっている。

活性化を推進する主な事業である「下関駅にぎわいプロジェクト」など、行政主体の事業は概ね予定通り進捗している状況である。あるかぼーと民間開発については、アミューズメント施設を整備する等の「あるかぼーと活用計画」が市民をはじめ議会にも認知され現在、計画実現に向けて着実に前進している。

本市の中心市街地内及びその付近の現状としては、マンションが新たに2棟建設され(①地区:下関駅前 戸数:24 完成:平成24年2月 完売、②地区:唐戸 戸数:53 完成:平成23年7月 完売)、さらに新たに1棟建設中(地区:唐戸 戸数:39 完成予定:平成25年2月)であり、居住人口の増加及び商業の活性化に期待できる要因である。

平成21年12月には郊外の新下関地区にオープンした大型SCの影響により、買物客の郊外への流出が続いている。しかしながら、平成23年10月に下関駅周辺が大規模小売店舗立地法の第1種特例区域に指定されたことにより下関駅前地区への出店誘導を積極的に行っている。

また、中心市街地の商店街である唐戸商店街において平成23年6月から「唐戸100円商店街」を実施し、商店街の活性化を行っている。平成24年度も継続して実施する予定である。

さらに、グリーンモール商店街においても、平成23年8月に釜山市の国際市場繁栄会と姉妹商店街締結を行うなど、積極的な連携策を講じ活性化を図っている。

今後も、「下関駅にぎわいプロジェクト」や「あるかぼーと民間開発」等を中心に中心市街地のにぎわいと回遊性の向上を目指すものである。

平成23年9月に実施した、歩行者等通行量調査(休日)では、84,933人(平成20年度比31.9%増)であった。

大幅な増加要因としては、歩行者等通行量調査実施日も含む平成23年9月16日～18日に第66回日本体力医学会大会(参加数1,500人)が本市で開催され、参加者が唐戸地区のホテルに宿泊し回遊した事や本会の会場(海峡メッセ下関)へ徒歩で移動した事等が挙げられる。さらに、調査日当日にあるかぼーと地区において、海峡軽トラ市場 in しものせきが開催されたことも増加に影響を与えた要因であると思料される。

## 2. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の 見通し	今回の 見通し
歩きたくなる、回遊したくなる街	休日歩行者等通行量	64,373 人(H 20)	68,400 人(H 25)	84,933 人(H 23)	—	①
多彩な魅力が備わり、ゆっくり訪れたい街	観光客入込客数	3,184 千 人(H 20)	3,371 千人 (H25)	平成 24 年度フォ ローアップ	—	—
愛着を持って、いきいきと暮らせる街	市民サービス施設利用者数	287,669 人	481,000 人(H 25)	平成 24 年度フォ ローアップ	—	—

注) ①取組(事業等)の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。

②取組の進捗状況は概ね予定通りだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

③取組の進捗状況は予定通りではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。

④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

⑤取組が実施されていないため、今回は評価対象外。

## 3. 目標達成見通しの理由

活性化のリーディングプロジェクトである下関駅にぎわいプロジェクトやあるかぼーと民間開発などで事業効果が大きく見込まれることから、数値目標の達成は可能と判断される。

## 4. 前回フォローアップと見通しが変わった場合の理由

前回フォローアップは実施していない。

## 5. 今後の対策

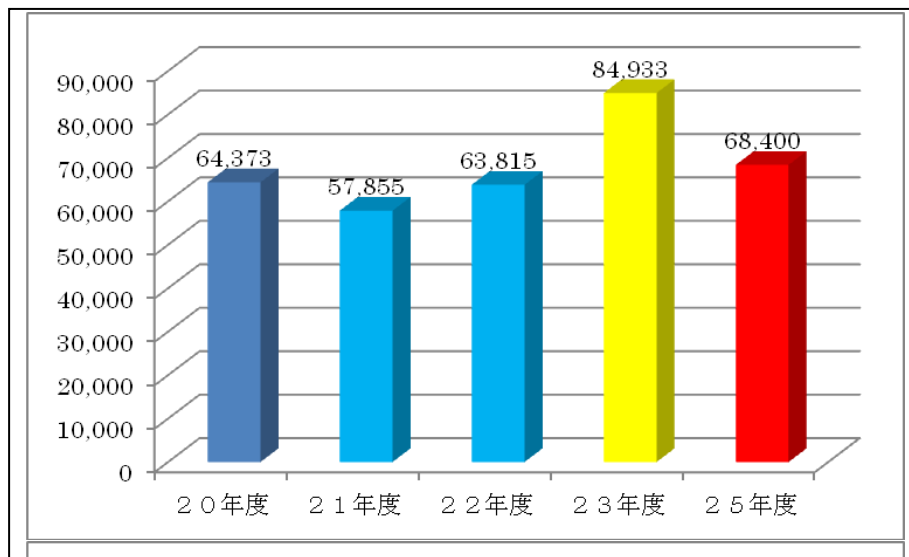
今後、中心市街地活性化協議会の全体会議を年3回程度開催し計画の進捗管理を中心に意見交換を行う。またリーディング事業である下関駅にぎわいプロジェクトに関する部会においては、新たに整備される商業施設やシネマコンプレックスによる駅周辺の活性化について意見の集約や課題の検討を行う。また、あるかぼーと民間開発事業に関しては平成25年度に予定しているアミューズメント施設等の完成へ向けて、唐戸地区の関係者による部会の立ち上げを行い、唐戸地区の活性化について意見の集約や課題の検討を行う。

今後も基本計画掲載事業を確実かつ一体的に推進するため、中心市街地活性化協議化を中心に、独立行政法人中小企業基盤整備機構のサポートマネージャーや各種学識者(アドバイザー)等と連携を密にし基本計画の適正な進行管理を行い、必要に応じ、効果的な事業の追加や見直しを行う。

## II. 目標毎のフォローアップ結果「歩きたくなる・回遊したくなる街」

「目標指標名」※目標設定の考え方基本計画 P61～P69 参照

### 1. 調査結果の推移



年	(人)
H20	64,373 (基準年値)
H21	57,855
H22	63,815
H23	84,933
H24	
H25	68,400 (目標値)

※調査方法；歩行者・自転車通行量調査（毎年9月実施）

※調査月；平成23年9月

※調査主体；下関市

※調査対象；歩行者及び自転車通行者、休日23地点

### 2. 目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

#### ① 下関駅にぎわいプロジェクト（下関市・民間）

事業完了時期	【未】平成25年度
事業概要	JR下関駅周辺について、開発ビル、駅前ビル、駅前広場、駐車・駐輪場、シネマコンプレックスの整備により都市的魅力と交通結束機能の強化を図り、中心市街地の一極を担う都市拠点を形成する。
事業効果又は進捗状況	平成23年9月に実施した、本事業の歩行者等通行量調査(休日)では、17,485人(平成20年度比16.3%減)であった。 平成23年に駅周辺の関係者を中心とした「下関駅周辺部会」を設置し、より良い施設整備を推進するため協議を重ねている。 平成26年3月を目途に事業が完成し完成後は1,050人/日(休日)の歩行者等通行量の増加を見込んでいる。

#### ② あるかぼーと民間開発事業（民間）

事業完了時期	【未】平成25年度
事業概要	アミューズメント施設などの「にぎわい創出ゾーン」、芝生公園を整備する「くつろぎ交流ゾーン」、飲食店を誘致する「にぎわい・交流支援ゾーン」の3ゾーンに分け唐戸地区から生まれるにぎわいを下関駅前地区へ波及させることで中心市街地全体への活性化を図る。
事業効果又は進捗状況	平成23年9月に実施した、本事業の歩行者等通行量調査(休日)では、24,402人(平成20年度比126.9%増)であった。

大幅な増加要因としては、歩行者等通行量調査実施日も含む平成23年9月16日～18日に第66回日本体力医学会大会(参加数1,500人)が本市で開催され、参加者が唐戸地区のホテルに宿泊し回遊したことや本会の会場(海峡メッセ下関)へ徒歩で移動した事等が挙げられる。さらに、調査日当日にあるかぼーと地区において、海峡軽トラ市場 in しものせきが開催されたことも増加に影響を与えた要因であると思料される。

「にぎわい創出ゾーン」については、公募による事業者が決定し(3月末決定予定)、その後、関係者との協議が行われ、平成25年度にはアミューズメント施設及び物販飲食施設がオープンする予定である。

「くつろぎ交流ゾーン」については、芝生予定地の造成が平成24年3月に終了し、今夏には芝生の苗植えを行い平成25年度には市民等の憩いの場所となる芝生広場が完成する予定である。

「にぎわい・交流支援ゾーン」については、公募を開始しており(3月末開始予定)25年度にはオープン予定である。

平成26年3月を目途に事業が完成し完成後は2,256人/日(休日)の歩行者等通行量の増加を見込んでいる。

### 3. 目標達成の見通し及び今後の対策

- ・ 下関駅周辺の歩行者等通行量が減少傾向(平成20年度比16.3%減)にあるが、通行量の大幅な増大に寄与する「下関駅にぎわいプロジェクト」が、概ね順調に進捗していることから、目標達成は十分に可能であると思われる。
- ・ あるかぼーと地区の歩行者等通行量は第66回日本体力医学会大会(参加数1,500人)が本市で開催され、参加者が唐戸地区のホテルに宿泊し回遊した事や本会の会場(海峡メッセ下関)へ徒歩で移動した事、また、調査日当日にあるかぼーと地区において、海峡軽トラ市場 in しものせきが開催された事等によって増加した(平成20年度比126.9%増)。今後もアミューズメント施設等が完成することにより目標達成は十分に可能であると思われる。
- ・ 今後も基本計画掲載事業を確実かつ一体的に推進するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構のサポートマネージャーや各種学識者(アドバイザー)等と連携を密にして中心市街地活性化協議会を中心にして関係機関等と協議しながら、基本計画の適正な進行管理を行い、必要に応じ、効果的な事業の追加や見直しを行う。